# 高等学校 令和８年度 教科　家庭　科目 家庭基礎

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象年次：　1,2　年次　（再履修除く）

使用教科書：（　家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍）　）

教科　家庭　の目標：　生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関りについて理解を深め、家族・家庭・衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて理論的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　家庭基礎　の目標：　生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を計るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 | 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて理論的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 | 様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 生涯の生活設計<br>【知識及び技能】<br>各ライフステージの特徴・課題とそれに対応した意思決定の必要性について理解する<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自らの目標を想定し、そのために必要なことやリスクについて考える<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ライフステージごとの発達課題に関心を持ち学習活動に取り組む | ・指導事項<br>ライフステージ、発達課題、生涯発達<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、 | 【知識及び技能】<br>生涯発達の視点から各ライフステージの特徴・課題とそれに対応した意思決定の必要性について理解している<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自らの目標を想定し、そのために必要なことやリスクについて考えることが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>ライフステージごとの発達課題に関心を持ち学習活動に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | 高齢期の生活と福祉<br>【知識及び技能】<br>高齢者の心身の特徴を理解する<br>高齢者福祉の現状と課題と生活を支える制度や仕組みについて理解する<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>高齢者の心身の特徴を疑似体験し、支えるための役割を考察する<br>高齢社会の現状と課題と改善を、調査したり意見を交換したりする<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>高齢者の心身の特徴や、支える仕組みについて関心を持って学習に取り組む | ・指導事項<br>高齢者の心身の特徴、高齢社会の現状と課題、高齢者福祉、<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、<br>DVD、高齢者疑似体験装置 | 【知識・技能】<br>高齢者の心身の特徴を理解している<br>高齢者福祉の現状と課題と生活を支える制度や仕組みについて理解している<br>【思考・判断・表現】<br>高齢者の心身の特徴を疑似体験し、支えるための役割を考察することが出来る<br>高齢社会の現状と課題と改善を、調査したり意見を交換したりすることが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>高齢者の心身の特徴や、支える仕組みについて関心を持って学習に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 衣生活と健康<br>【知識及び技能】<br>被服の機能と健康に与える影響について理解する<br>被服の管理と環境に与える影響について理解する<br>縫製技術の習得<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自身の着装について、機能や機能を調査し選択する<br>自身の衣生活の管理や、環境に与える影響について調査し選択する<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の衣生活の分析を通して、被服に関心を持って学習や作業に取り組む | ・指導事項<br>被服の機能と健康、被服の管理と環境、刺し子ふきん<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、<br>DVD、刺し子ふきんセット | 【知識・技能】<br>被服の機能と健康に与える影響について理解している<br>被服の管理と環境に与える影響について理解している<br>縫製技術を習得している<br>【思考・判断・表現】<br>自身の着装について、機能を調査し選択することが出来る<br>自身の衣生活の管理や、環境に与える影響について調査し選択することが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>自身の衣生活の分析を通して、被服に関心を持って学習や作業に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 学習評価 | ・教材　等<br>考査問題 | | ○ | ○ | ○ | 2 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 食生活と健康<br>【知識及び技能】<br>食と健康の関わりと食事の大切さを理解する<br>栄養素の特徴と多い食品について理解する<br>食中毒やアレルギーを理解した調理技術の習得<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自身の食生活を分析し、現代の食生活の課題と比較し改善する<br>栄養や衛生、環境などを考えて、家族の献立を作成する<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の食生活の分析を通して、食事に関心を持って学習や作業に取り組む | ・指導事項<br>食事と健康、栄養素と食品、食中毒・アレルギーと調理<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、DVD、調理実習 | 【知識・技能】<br>食事が健康に与える影響について理解している<br>栄養素の特徴や多い食品について理解している<br>衛生に配慮した技術を習得している<br>【思考・判断・表現】<br>自身の食生活について、課題を見つけ改善することが出来る<br>栄養や衛生、環境に配慮して調理することが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>自身の食生活の分析を通して、食事に関心を持って学習や作業に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 20 |
| | 子どもの生活と保育<br>【知識及び技能】<br>子どもの心身の特徴や発達、保育の意義を理解する<br>子どもの権利と福祉、子育て支援の重要性について理解する<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>子どもの心身の特徴や発達、取り巻く環境について考察する<br>子育ての現状と課題と改善を、調査したり意見を交換したりする<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>子どもの発達や、親や社会の果たす役割について関心を持って学習に取り組む | ・指導事項<br>子どもの発達と保育環境、子どもの権利と福祉<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、DVD、保育人形 | 【知識及び技能】<br>子どもの心身の特徴や発達、保育の意義を理解している<br>子どもの権利と福祉、子育て支援の重要性について理解している<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>子どもの心身の特徴や発達、取り巻く環境について考察することが出来る<br>子育ての現状と課題と改善を、調査したり意見を交換したりすることが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>子どもの発達や、親や社会の果たす役割について関心を持って学習に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 4 |
| | 学習評価 | ・教材　等<br>考査問題 | | ○ | ○ | ○ | 2 |
| 3学期 | 住生活と住環境<br>【知識及び技能】<br>住宅の役割、住空間の計画、住環境の整備について理解する<br>安全で快適な住生活を送るための知識と課題について理解する<br>縫製技術の習得<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>ライフステージに応じた住居について、調査し平面図を作成する<br>安全性や健康に配慮した住居について、調査し資料を選択する<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の住生活の分析を通して、住居や環境に関心を持って学習や作業に取り組む | ・指導事項<br>住居の役割、安全で快適な住生活、平面図<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、DVD、平面作成シール | 【知識及び技能】<br>住宅の役割、住空間の計画、住環境の整備について理解している<br>安全で快適な住生活を送るための知識と課題について理解している<br>縫製技術の習得<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>ライフステージに応じた住居について、調査し平面図を作成することが出来る<br>安全性や健康に配慮した住居について、調査し資料を選択することが出来る<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>自身の住生活の分析を通して、住居や環境に関心を持って学習や作業に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 消費生活と意思決定<br>【知識及び技能】<br>消費行動における意思決定の過程とその要因について理解する<br>三者間契約のしくみや、消費者問題の原因と対策について理解する<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>消費者問題や消費者の責任について調べ、解決方法や今後の課題について考える<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の消費生活の分析を通して、消費者問題や責任について関心を持ち学習活動に取り組む | ・指導事項<br>消費者の権利と責任、三者間契約<br>・教材　等<br>教科書、ワークノート、プリント、DVD、 | 【知識及び技能】<br>消費行動における意思決定の過程とその要因について理解している<br>三者間契約のしくみや、消費者問題の原因と対策について理解している<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>消費者問題や消費者の責任について調べ、解決方法や今後の課題について考えることが出来る<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の消費生活の分析を通して、消費者問題や責任について関心を持ち学習活動に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 授業発表会 | ・指導事項<br>（1年間学習した内容のまとめ）<br>・教材　等 | 自身が特に興味関心を持った領域について、積極的に発表に取り組もうとしている | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | 学習評価 | ・教材　等<br>考査問題、 | | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | | | | | | | 合計<br>70 |